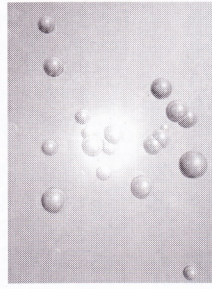


〔答弁〕第一児童館58名、第二児童館が54名であり、空き教室利用は第一小学校40名、第二小学校が47名である。

〔質疑〕2千円から3千円への改定額は高いのではないか。

〔答弁〕他市町との比較でも3千円から5千円に設定されており、今回3千円とした。



◎第94号議案・あしたば白石条例の一部を改正する条例

〔質疑〕今回の改定に伴い施設の運営協議会との協議はしているのか。

〔答弁〕包括的事業の協議はしているが、改定について具体的な協議はしていない。

◎第95号議案・白石市介護予防センター条例の一部を改正する条例

〔質疑〕改定の基準について伺いたい。

〔答弁〕事業開始当初と比較して、年間の維持・管理費も35パーセント増加しているこ

とから、同率での改定を予定している。

◎第96号議案・指定管理者の指定について（白石市スポーツセンター）

〔質疑〕委託期間が5年となった経緯と事業予算の内容について伺いたい。

〔答弁〕指定管理による運営が問題なく順調であることから、他の施設同様に5年としており、基本協定は5年であるが、予算等については事業費も含め、年度ごとに協議を行い計上している。

〔質疑〕スポーツセンターで学校施設利用の受付もしているが、施設の開閉など利用しやすい対応が可能か。

〔答弁〕各学校で鍵の対応が異なり、地区によっては、近隣の方に鍵を委託するなどの利便性も図っている。

※第93号議案については反対及び賛成討論があり、第86号議案から第92号議案及び第94号・第95号議案については、議案の趣旨を踏まえ、継続審査にすべきとの意見もありました。

## 予算審査特別委員会

第97号議案・平成21年度白石市一般会計補正予算（第8号）、及び第98号議案・平成21年度白石市介護保険特別会計補正予算（第4号）の2議案については、定例会第2日目（12月10日）の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会（委員長 四竈 英夫、副委員長 佐久間 儀郎）で、12月11日に審査した結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で論議された主な点は次のとおりです。

〔質疑〕地上デジタル放送について、対策を講じなければならぬ地域があるのか伺いたい。

〔答弁〕デジタル用のテレビを買ったが映らないといった世帯の声も寄せられており、難視聴解消のために市としても国に対策をお願いしている。アナログ放送終了まで約600日を切ったことから、難視聴を解消するべく努力してまいりたい。

〔質疑〕白石市定住促進奨励金について白石市以外の方からの申請件数はどのくらいか伺いたい。

〔答弁〕今年度のこれまでの申請件数は31件あり、うち市外からの申請は5件である。また、今後24件分を見込み補正予算に計上したが、すでに9件の相談があり、このうち市外の方から4件の相談を受けている。

〔質疑〕当市のインフルエンザワクチンの接種状況について伺いたい。

〔答弁〕10月中旬から優先順位に基づき医療従事者から接種が開始されている。

11月に入り、妊婦、基礎疾患を有する方を優先して接種されており、現在のところ小児科を中心として1歳から小学3年生までの対象者について接種が行われている。（1月31日現在、対象を拡大して前倒しで接種が行われていません。）

